



第384号
2021年(令和3年)1月1日

大臨技ニュース

〒543-0018
大阪市天王寺区空満町 8-33
大阪府医師協同組合東館 4 階
TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653
公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
発行責任者: 高田 厚照
大臨技ホームページ URL
<http://www.osaka-amt.or.jp/>

2021年

年頭所感



公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
会長 高田 厚照

新年、明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては健やかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年はいろいろな方々の年頭の挨拶で合言葉のように「今年こそは災害のない平穏な一年でありますように」という言葉を耳にしました。ラグビーワールドカップの盛り上がり引き摺られ、ワンチームになって頑張ろう、という機運で当会も年頭より新年互例会、第4回大臨技医学検査学会開催と順調に船出いたしましたが、御存じのように新型コロナウイルス感染症の出現、感染拡大により大阪をはじめ日本全体が暗い闇に包まれ、当会も事業の中止を余儀なくされ会員の皆様の期待に応えられなかったことが残念です。

ただ、止まってばかりでは意味がありません。残念ながら本年度の新年互礼会は他団体と同様に中止といたしました。新しい年を迎えた2月14日(日)に第5回大臨技医学検査学会を大阪府立国際会議場(グランキューブ大阪)で開催いたします。新しい生活様式での開催となりますが、テーマを「結束、そして前進~united for future~」としました。未曾有と言っても過言ではない新型コロナウイルスに立ち向かうためにみんなが結束、そして未来に向かって進むイメージを持っていただければと思います。

また、2022年5月21日~22日開催予定として、大阪での日本医学検査学会に立候補しております。今までの大臨技医学検査学会で培われた若い力と先輩諸氏と力を合わせ、経験の上に新しい感性を乗せた未来志向型の学会運営で全国から来阪される仲間をおもてなししたいと思います。「新しいものは大阪から」で大阪の力を全国に示しましょう。そのために多くの会員の方が積極的に参加していただき一致団結して頑張りましょう。

昨年より医師の働き方改革によるタスクフォース/タスクシフトによる議論が進められ本来ならば昨年の夏ごろには大まかですが具体的な状況が報告されていたと思います。しかし言えることは、今後我々が行える業務が拡大されるという事です。すぐにでも実行できるもの、教育・研修が必要なもの、といくつかクリアしなければならない問題はありますが将来を見据え個人の努力と組織として大臨技、日臨技そして日本臨床検査技師連盟と力を合わせて将来を切り開いていきましょう。

新型コロナウイルスに対する社会活動の停滞もワクチンの開発など新たな動きが起こっています。社会自体も少しずつ明るい方向に向かうことを期待いたします。そして2021年は昨年の不満を吹き払うためにも役員一同、大阪府臨床検査技師会の発展と会員の皆様のために積極的な事業運営を行う所存です。会員の皆様の多大なるご支援をお願いいたします。末筆ながら会員の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

大臨技ニュースWeb版配信開始のお知らせ

2021年1月号より会員向けにメールでのWeb版大臨技ニュースの配信を行います。初回対象は日臨技会員+大臨技会員でメールアドレスを登録されている方になります。メールアドレスを登録されていない方に関しては右記リンクまたはQRコードから新たに登録をお願いします。

再来年度2022年4月から紙面による大臨技ニュースの廃止検討を踏まえ、Web版配信の反応を吸い上げるべく、2021年度中の紙面発送希望の可否についてアンケート調査の実施を予定しております。

今後一層のホームページ及びWeb版大臨技ニュースでの情報提供の充実を予定しております。

なにとぞご理解とご協力をいただけますようお願い申し上げます。



<https://forms.gle/dJw6J9VuH61eSiYN9>

大臨技 渉外部 New Year 5 Web Presents

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

新年 1 月～ 3 月にかけて、新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止のため、5 つの事業（他団体共催フォーラム・各講演会・健康展）を順次 Web 配信により開催いたします。

配信期間内は視聴自由（無料：どなたでもご覧いただけます）ですので、大臨技ホームページ（<http://www.osaka-amt.or.jp>）よりアクセスいただきご覧ください。なお、日臨技生涯教育登録については下記により実施をお願いします。

Web配信 講座（無料）どなたでもご覧いただけます
大臨技ホームページ <http://www.osaka-amt.or.jp> より配信

- One HIV予防啓発講演会
- Two 大臨技手話講演会
- Three 府民公開講座 大臨技・大放技合同フォーラム
- Four 全国検査と健康展
- Five がん予防検診事業 講演会(仮称)

各先生方の貴重な講演・配信許可をいただいた各紹介動画・大臨技担当者の力作(動画・画像) をぜひご覧ください

評価対象 日臨技会員かつ大臨技会員のみ

評価要件 事前申請かつ生涯教育研修報告書提出

評価手順

- ① 対象会員より各事業指定メールアドレス宛に事前申請
- ② 担当者より生涯教育研修報告書提出用メールアドレスを申請会員宛に返信
- ③ 申請会員自身で大臨技ホームページより生涯教育研修報告書書式をダウンロード
- ④ 生涯教育研修報告書記入
- ⑤ 生涯教育研修報告書提出用メールアドレス宛に生涯教育研修報告書を添付送信
- ⑥ 担当者より生涯教育登録用行事コード・パスワードを申請会員宛に添付送信
- ⑦ 申請会員自身で生涯教育登録を実施

連絡先

多根記念眼科病院 医療技術部 北川 篤
E-mail : atkitagawa@gmail.com

One HIV 予防啓発講演会

Web
配信

Theme

ちゃんと抑えられます、HIV感染症。大切な人のためにも

HIV感染症に対する正確な知識と予防について理解を深めていただける内容となっております。

講師

京都第一赤十字病院 薬剤部
富島 公介

配信期間

2021年1月16日(土)～2021年1月29日(金)

視聴 自由

- 事前申請期間(厳守)
2021年1月4日(月)～2021年1月15日(金)
- 事前申請用メールアドレス
hiv.forum.oamt@gmail.com
(※会員番号・氏名・所属・連絡用メールアドレスを明記)
申請後、生涯教育研修報告書提出用メールアドレスを返信します。

- 生涯教育研修報告書 提出期間(厳守)
2021年1月16日(土)～2021年2月12日(金)
(※会員番号・氏名・所属・連絡用メールアドレスを明記)
生涯教育研修報告書確認後に生涯教育登録用パスワードを送信します。
- 生涯教育登録期間
2021年1月29日(金)～2021年2月28日(日)

Two 大臨技 手話講演会

Web
配信

Theme

聴覚障害者への理解 ～初めの一歩～

外見上わかりにくい「聴覚・言語障害」について とてもわかりやすく講演いただきます。

講師

合同会社チームヒューマン
保健師・精神保健福祉士 徳永 京子

配信期間

2021年1月16日(土)～2021年1月29日(金)

視聴 自由

- 事前申請期間(厳守)
2021年1月4日(月)～2021年1月15日(金)
- 事前申請用メールアドレス
sign.lecture.oamt@gmail.com
(※会員番号・氏名・所属・連絡用メールアドレスを明記)
申請後、生涯教育研修報告書提出用メールアドレスを返信します。

- 生涯教育研修報告書 提出期間(厳守)
2021年1月16日(土)～2021年2月12日(金)
(※会員番号・氏名・所属・連絡用メールアドレスを明記)
生涯教育研修報告書確認後に生涯教育登録用パスワードを送信します。
- 生涯教育登録期間
2021年1月29日(金)～2021年2月28日(日)

Theme

～新型コロナウイルス感染症(COVID-19)～

新型コロナウイルス感染症の治療経験や現状など詳しくご講演いただきます。

後援 大阪府・大阪市

教育講演

1. 感染症の画像診断～COVID-19と感染防御～

講師 りんくう総合医療センター放射線技術科 鎌田 洸哉

2. 新型コロナウイルス検査は何故すぐにできないの？

～コロナウイルス検査の裏側教えます！～

講師 大阪医科大学附属病院 中央検査部 榎谷 亮太

特別講演

新型コロナウイルス感染症の治療経験

講師 関西医科大学総合医療センター 副院長 中森 靖

配信期間 2021年1月30日(土)～2021年2月14日(日)

視聴 自由

2021年1月31日(日)20:00～MBSラジオ
サンデーカルチャーナイトで放送予定

- 事前申請期間(厳守)
2021年1月16日(土)～2021年1月29日(金)
- 事前申請用メールアドレス
joint.forum.oamt@gmail.com
(※会員番号・氏名・所属・連絡用メールアドレスを明記)
申請後、生涯教育研修報告書 提出用メールアドレスを返信します。
- 生涯教育研修報告書提出期間(厳守)
2021年1月30日(土)～2021年2月28日(日)
(※会員番号・氏名・所属・連絡用メールアドレスを明記)
生涯教育研修報告書確認後に生涯教育登録用パスワードを送信します。
- 生涯教育登録期間
2021年2月14日(日)～2021年3月13日(土)
上記期間内にご自身で登録をお願いいたします。

Four

全国「検査と健康展」2020 in 大阪 Web 開催

● 臨床検査って何？(仮題)

臨床検査技師は皆さまの健康を見守る検査の専門家です！

● 臨床検査WEB体験(仮題)

臨床検査業務紹介動画など

● 健康チェックWEB体験(仮題)

健康チェック紹介動画など

視聴 自由

配信期間 2021年2月8日(月)～2021年2月22日(月)

詳細は大臨技ホームページ・
大臨技ニュース2月号に掲載いたします。

- 事前申請期間(厳守)
2021年1月25日(月)～2021年2月7日(日)
- 事前申請用メールアドレス
health.exhibition.oamt@gmail.com
(※会員番号・氏名・所属・連絡用メールアドレスを明記)
申請後、生涯教育研修報告書 提出用メールアドレスを返信します。
- 生涯教育研修報告書提出期間(厳守)
2021年2月8日(月)～2021年3月8日(月)
(※会員番号・氏名・所属・連絡用メールアドレスを明記)
生涯教育研修報告書確認後に生涯教育登録用パスワードを送信します。
- 生涯教育登録期間
2021年2月22日(月)～2021年3月21日(日)

開催予告

詳細は
大臨技ニュース2月号に
掲載いたします。

Five

【がん予防検診事業 講演会(仮)】
Web配信講座
配信時期、内容未定

2020年度 大臨技 冬季 献血推進活動(通算55回)

日時 2021年 2月20日(土) 10:00～16:30

会場 『京橋駅前広場』<JR京橋駅-京阪京橋駅 連絡通路 付近>
献血車配置(400ml採血のみ)

学術部 病理細胞検査部門からのお知らせ

病理特別講習会
(Zoomを用いたWeb形式)評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
←評価点→
日臨技生涯教育点数

例年行っていました病理特別講習会を、今年はZoomを用いたWeb形式で行います。内容は、病理検体を用いた遺伝子検査です。検体の処理からNGS解析までを分かりやすく学べる講習会です。

1. がんゲノム検査を見据えた病理組織検体処理
～当院の取り組み～

講師 大阪赤十字病院 病理診断科 和田 恭典

2. 病理検体を用いたNGS(次世代シーケンサー)解析の実践

講師 国立がん研究センター中央病院
臨床検査科 遺伝子検査室 柿島 裕樹日時 2021年1月30日(土) 14:00～15:30
(Zoom待合室へは13:30～14:00までに入室してください)
*講演途中の入室は出来ません
*講習会内容の録画、録音を禁止いたします。

申込み方法 PCメール(携帯メールは不可)にて下記の3項目を明記しお申込みください。

件名：病理特別講習会参加希望

①氏名(ふりがな)②連絡先メールアドレス③大臨技会員番号
(非会員の方は非会員と明記ください。)先着90名、大臨技会員
優先申込み期間を設定します。申込期間 大臨技会員 2021年1月12日(火)～17日(日)
一般申込み(非会員) 2021年1月18日(月)～20日(水)

申込先 E-mail :shinya32@msn.com

連絡先 堺市立総合医療センター 臨床検査技術科 佐々木 伸也
E-mail: shinya32@msn.com参加費
無料

第5回 大臨技医学検査学会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

- 日時** 2021年2月14日(日) (受付8:30～)
- 会場** 大阪国際会議場(グランキューブ大阪)
特別会議場(12階) & 会議室1008(10階)
- 参加費**
- 大臨技会員、大臨技賛助会員 2,000円
 - 大臨技非会員 5,000円
 - 大臨技登録学生 無料
- ※受付時に大臨技会員証の提示がない場合は非会員扱いになります。

※詳細は大臨技ホームページを参照ください。

参加登録方法

日臨技会員は下記「日臨技会員システム」で登録をお願いします。



<https://jamtjamtis.jamt.or.jp/Jamtis/Account/Login.aspx>

日臨技会員以外は下記「Googleフォーム」で登録をお願いします。



<https://forms.gle/H7Gb4ZyPPYNSnsNX6>

プログラム

特別会議場	9:00-10:00	司会 大阪府臨床検査技師会理事 梶 勝史 ■ 開会のご挨拶 講演 大阪府臨床検査技師会会長 高田 厚郎 ■ コロナに挑む臨床検査－院内感染・病院収支改善に対する検査部マネジメント 講演 近畿大学奈良病院 臨床検査部 増田 詩織
会議室1008		免疫化学検査部門 司会 大阪中央病院 坂東 雅彦 ■ 免疫化学の2020年度 徹底討論① ALP・LD IFCC変更への実際 講演 大阪医科大学附属病院 中央検査部 麻野 秀一 ■ 免疫化学の2020年度 徹底討論② ALP・LD IFCC変更への実際 講演 大阪中央病院 坂東 雅彦 ■ 免疫化学の2020年度 徹底討論③ コロナ禍における検体検査【市中病院の取り組み】 講演 岸和田徳洲会病院 山中 良之 ■ 免疫化学の2020年度 徹底討論④ コロナ禍における検体検査【コロナ専門病院の取り組み】 講演 大阪市立総合医療センター 福井 直希
特別会議場	10:00-11:00	輸血検査部門 司会 大阪大学医学部附属病院 清川 知子 ■ 輸血検査の基礎知識 ～基本のチェックポイント～ 講演 医療法人徳州会 岸和田徳洲会病院 服部 麻美 ■ 緊急輸血！？指針・ガイドラインを遵守すれば怖くない！ 講演 大阪市立大学医学部附属病院 連輪 亮介 ■ こんな時どうする？～病棟からの問い合わせ対応について～ 講演 近畿大学病院 輸血・細胞治療センター 椿本 祐子
会議室1008		生理検査部門 司会 社会医療法人ベガサス 馬場記念病院 山崎 功次 ■ コロナ禍における健診業務も踏まえた生理検査業務対応 講演 大阪市立大学医学部附属病院 堂前 有加 ■ 深部静脈血栓症の検査(COVID-19の臨床データを踏まえて) 講演 大阪府済生会野江病院 藤田 光太郎
特別会議場	11:00-12:00	病理細胞検査部門 司会 堺市立総合医療センター 佐々木 伸也 ■ ESD(Endoscopic Submucosal Dissection)検体への対応-効率と質を求めて 講演 岸和田徳洲会病院 大仲 知子
会議室1008		緊急検査部門 司会 近畿大学病院 津田 喜裕 ■ 今だから伝えたい Part1！“胸部画像検査” 講演 高槻病院 放射線科 渡辺 博也 ■ 今だから伝えたい Part2！“血液Gas” 講演 高井病院 検査科 濱田 宏輝
特別会議場	13:00-15:00	遺伝子検査部門 微生物検査部門 司会 大阪市立大学医学部附属病院 武村 和哉・小川 将史 ■ 新型コロナウイルス検査について 講演 大阪医科大学附属病院 梶谷 亮太 ■ 感染対策について 講演 大阪大学医学部附属病院 木村 圭吾 ■ 各施設の対応－大阪国際がんセンター 講演 大阪国際がんセンター 山本 章史 ■ 各施設の対応－松下記念病院 講演 松下記念病院 前田 和樹

■各施設の対応ー大阪市立総合医療センター

講演 大阪市立総合医療センター 平田 舞花

■特別講演「新型コロナウイルス感染症血清学的診断法の開発と応用可能性」

講演 大阪市立大学大学院 医学研究科 寄生虫学 中釜 悠

会議室1008

13:00-14:00

血液検査部門

司会 地方独立行政法人 市立吹田市民病院 吉川 慎一

■骨髓像の見かた

講演 地方独立行政法人 りんくう総合医療センター 米本 隆浩

■凝固検査の基礎(COVID-19のトピックスを踏まえて)

講演 大阪医科大学附属病院 森田 一馬

会議室1008

14:00-15:00

組織部 技師長会

司会 南大阪病院 臨床検査科 上地 裕美

育和会記念病院 中央検査部 技師長 田畑 泰弘

■新型コロナウイルスにおける各施設状況について ~アンケート調査結果を含む~

講演 枚方公済病院 検査科 藪 圭介

■新型コロナウイルス感染症における検査部の対応について

講演 大阪医科大学附属病院 中央検査部 技師長 久保田 芽里

特別会議場

15:00-16:00

一般検査部門

司会 医療法人寺西報恩会 長吉総合病院 野崎 聖恵

■目力は衰えてませんか？やってみよう！スライドカンファレンス

講演 医療法人寺西報恩会 長吉総合病院 野崎 聖恵

関西医大総合医療センター 森井 恵美

大阪赤十字病院 山田 ゆきの

会議室1008

教育機関連携

司会 天理医療大学 医療学部 臨床検査学科教授 山西 八郎

■臨地実習指導者講習会の運用 ~現場で必要な臨床検査技師の育成~

講演 日本臨床衛生検査技師会 執行理事 竹浦 久司

■臨地実習生の受入れに際して ~コスト及び指導要員の確保と教育~

講演 大阪国際がんセンター 臨床検査科 技師長 井戸田 篤

■臨地実習生を送り出すのに際して ~臨地実習前教育(OSCE)課題~

講演 関西医療大学 保健医療学部 臨床検査学科教授 上田 一仁

■総合討論 ~臨地実習の現状とこれからの方向性~

講演 近畿大学奈良病院 臨床検査部 副技師長 増田 詩織

特別会議場

16:00-17:00

検体管理システム部門

司会 大阪医科大学附属病院 中央検査部 関 昌尚

大阪医科大学 情報企画管理部 井口 健

■ISO15189 JAB200適用審査 ~従来との変更点を中心に~

講演 日本適合性認定協会(JAB) 西村 とき子

■コロナ感染拡大でのISO 15189認定審査について

講演 日本適合性認定協会(JAB) 西村 とき子

会議室1008

第71回日本医学検査学会の開催に向けて

司会 大阪府臨床検査技師会理事 梶 勝史

■ご挨拶 講演 大阪府臨床検査技師会会長 高田 厚照

■概要について 講演 大阪府臨床検査技師会常務理事 増田 詩織

■会場について 講演 大阪府臨床検査技師会理事 谷川 崇

■企業展示について 講演 大阪府臨床検査技師会副会長 井戸田 篤

■特別企画について 講演 大阪府臨床検査技師会理事 上田 一仁

特別会議場

12:00-13:00

ランチョンセミナー① ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社 共催

会議室1008

12:00-13:00

ランチョンセミナー② アボットジャパン合同会社 共催

組織部からのお知らせ

第2回新型コロナウイルスにおける各施設状況アンケートについて

大阪府下の施設の皆様、ご協力をお願いいたします。

右記 QR コードまたは、大臨技ホームページより
1月15日(金)までにご回答いただくよう、お願い
いたします。



ご不明な点は下記までお問い合わせください。

中央地区責任者

枚方公済病院 藪 圭介

yabuimamura@yahoo.co.jp

多職種公開講座 第11回北地区地域オープンセミナー

Theme 緩和ケアについて学ぶ ～明日は我が身、緩和ケアを正しく理解しよう～

日本では、2人に1人が一生のうちに「がん」になるといわれています。また、がん罹患者の約3割は「働く世代」（生産年齢＝15～64歳）とされています。医学の進歩で回復の可能性が高い病気になりつつありますが、今なお「がん＝不治の病」というイメージは根強く、がんと診断されたら身体的苦痛のみならず、精神面においても様々な苦痛に直面することになります。緩和ケアとは、がんによって生じる身体的、精神的痛みを和らげ、患者や家族のQOLを維持・向上しようという考え方です。臨床検査技師が直接関わることの少ない分野ですが、「明日は我が身」と考え、緩和ケアについていっしょに学んでみませんか。多数の方のご参加をお待ちしております。

14:50	災害時連絡網について 「緩和ケアとは」～緩和ケアの基礎～
15:00	講師：市立吹田市民病院 看護局 緩和ケア認定看護師 松本 伸子
15:30	「ホスピスとは」～緩和ケアとの違い～ 講師：よどき医療と介護のまちづくり株式会社 緩和ケア認定看護師 前田 陽子
16:00	「がん患者以外の緩和ケアについて」～心不全の緩和ケア～ 講師：大阪大学医学部附属病院 ハートセンター 慢性心不全看護認定看護師 清原 奈緒
16:30	「がん患者さんと臨床検査技師の接し方」 ～院内がんサロンでの経験から～ 講師：宇治徳洲会病院 検査科 江口 光徳
17:00	閉会の挨拶
17:10	終了

日時 2021年2月13日(土) 14:50～17:00(受付14:30～)

会場 大阪医科大学 講義実習棟2階 学1 講堂
<https://www.osaka-med.ac.jp/about/campusmap.html>



参加費 500円(一律)

連絡先 北地区責任者 市立吹田市民病院 臨床検査部 松本 典久
E-mail: 0n4m.0n8m@gmail.com
TEL: 06-6387-3311 (内線3210)

事前申込み制(先着40名)

申込期間 2021年1月25日(月)～2月10日(水)

受付メールアドレス 0n4m.0n8m@gmail.com

① 会員番号 ② 施設名
③ 氏名を記載のうえ送信ください

参加申込みにあたっての留意事項

新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底したうえでの開催となります。下記の点にご了承いただいたうえでお申込みください。

- ① 受付時に健康状態の確認と検温を行います。
参加前に以下の状態の一つでも当てはまる場合は、受講を控えてください。
● 37.5度以上の発熱がある。 ● 息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさがある。 ● 軽度であっても咳、咽頭痛などの症状がある。
● 同居家族や身近な知人に感染が疑われる人がいる。
- ② マスク着用、咳エチケット、手指の消毒等、感染防止策への協力。
- ③ 新型コロナウイルス等感染症の感染拡大を予防するために、収集した個人情報を必要に応じて保健所等行政機関へ提供する場合があります。
- ④ 大阪医科大学へ規定により、参加者名簿を提出します。

緊急事態宣言発出などで開催中止と判断した場合、事前申込み時のメールアドレスへ連絡します。

Voice

臨床検査技師教育機関からの声

～臨地実習を通して感じたこと～

はじめに、新型コロナウイルスが流行している中、私たち実習生を受け入れていただいた施設関係者の皆様、誠にありがとうございました。

臨床の現場では、これまでの大学内での実習とは違う点があり最初は困惑していました。しかし、病院でしか学ぶことができないことをたくさん学ばせていただき、とても楽しく有意義な時間を過ごすことができました。特に生理検査室と細菌検査室での実習は印象に残りました。

生理機能検査では、患者さんに対する対応力にはとても感銘を受けました。不安を感じられている方にはわかりやすく丁寧に検査説明を行い、納得していただいてから実施されていました。臨機応変に個人に合わせた対応を行うことで検査をスムーズに遂行されていました。また、生理機能検査だけではなく他の検査でも言えることですが、検査方法の原理を理解することが重要であると改めて感じました。原理を理解することで、心電図検査や超音波検査に出現したアーチファ

クトの原因を突き止めることができ、誤った結果を報告することが防げると実感できました。

細菌検査室では、ICT活動で他の医療スタッフと連携して、院内感染対策や抗菌薬などの適正を判断している姿を拝見し、チーム医療の重要さを感じることができました。学内では学ぶことが困難な病院全体での臨床検査技師の在り方なども学ぶことができました。

臨地実習での貴重な経験を通して、ただ検査するだけではなく、分析機器を正しく扱い臨床背景を考えながら検査することが重要であると改めてわかりました。そして、他の医療スタッフとディスカッションして患者さんに寄り添った医療を提供できる臨床検査技師になれるよう、今後さらに学業に励んでいきます。

関西医療大学 保健医療学部 臨床検査学科3年
河合 梨奈

大臨技事務局からのお知らせ

■ 2021年度「年会費」納入について

1. 日臨技および大臨技に入会されている方

日臨技年会費10,000円と大臨技年会費5,000円を合算した15,000円が、日臨技にて口座振替の登録をされている口座より2月27日に自動引落しされます。

残高不足等の事由により振替が出来なかった場合は3月27日に再度振替が行われます。

※ 会費の口座振替を登録している口座へ忘れずにご入金をお願いします。

※ 日臨技へ口座振替の登録をされていない方は日臨技へ確認のうえ登録をしてください。

※ 日臨技へ直接お振込みされている方は日臨技より2月下旬に送付される払込票にて3月31日までにお振込み願います。

※ 詳細は日臨技ホームページをご参照ください。

2. 大臨技のみに入会されている方

大臨技年会費5,000円をお振込みください。

※ 詳細は大臨技ホームページをご参照ください。

3. 自宅および勤務先施設の住所が大阪府外の方(重複会員)

他府県技師会と大臨技の両方に入会する事が必須です。

※ 詳細は当会事務局までお問い合わせください。

★ 2021年2月28日までに会費を納入されました、「2021年度大臨技会員証」を3月末頃に発送いたします。それ以降は当月末までに納入されました翌月末に発送いたします。

■ 2020年度大臨技会員証について

※ 2020年度大臨技会員証につきまして、今年度より、自宅会員の方にはニュースと一緒に、施設会員の方には施設連絡責任者宛にまとめて送付させていただくことになりましたので、ご了承ください。

※ 会費を当月末までに納入されました翌月末に発送いたします。

※ 会員証がお手元に届くまでは、大臨技のみ会員の方は会費を振り込まれた時の「受領証」を、日臨技にも入会されている方は日臨技ホームページの「会員専用ページ」より「領収証」を印刷し、会員証の代わりとしてご使用ください。

■ 下記の内容については大臨技ホームページの「入会・退会・会員／施設情報変更」を参照ください。

- ・ 会員情報の変更について
- ・ 施設情報登録・変更等の申請について
- ・ 会員証の再発行について
- ・ 臨床検査技師免許証番号届出書(臨床検査技師免許申請中の新入会員の方)について
- ・ 退会申請について

質問・ご不明な点がございましたら、当会事務局までご連絡ください。



変化し続ける医療環境の中で生まれる
お客様の課題に、Alinity・AlinIQ という
トータルソリューションで貢献します。



Alinity
空間分光化学発光免疫測定装置
Alinity H
全自動臨床化学分析装置
Alinity ci-series
全化学・免疫インテグレーション装置

AlinIQ
DSS 診断支援システム
AlinIQ AMS 臨床検査システム
AlinIQ ALNINQ OS 保守サービス
AlinIQ SIS 検査管理システム

Alinity
スペースあたりの生産性向上、検査業務の効率化による余剰時間・人員の創出、共通性とミスを防ぐ設計による作業品質の向上に寄与します。

AlinIQ
標準化と自動化による生産性の向上、精度管理とトレーサビリティを含む質の高い検査、経営支援や診断支援による付加価値業務の実現に貢献します。

CHOOSE TRANSFORMATION™
Achieve measurably better healthcare performance
www.abbott.co.jp

F108-4305 東京都港区三田3-5-27 日本郵船ビル3階
TEL: 03-4555-1000 © Abbott Japan Co., Ltd. 2018

販売名: Alinity I システム 医療機器届出番号: 1281X00001000032
Alinity, AlinIQ は Abbott ライブラリーで所有する登録商標です。

販売名: Alinity H システム 医療機器届出番号: 1281X00001000033

20190226

皆様のご意見、情報等お待ちしております。
FAX: 06-6763-5653 E-mail: webmaster@osaka-amt.or.jp
郵送の場合は大臨技事務局までご送付ください。

令和3年2月号の原稿メ切は**12月30日(水)**、令和3年3月号は**2月1日(月)**です。